

すいがい そな ど ぼうすい さまざま そな
水害に備えて、土のうや防水シートなどが様々なものが備えてあります



水防倉庫のようす



なか
水防倉庫の中のようす



と
土のう

ど 土のうってなに？

ど
土のうとは、^{ふくろ}袋の中に^{なか}土や^{つち}砂^{すな}を入れて、いくつもつみ上げることで、^{みず}水を^とせき止めるなど（^{すいぼうこうほう}水防工法
といいます）の^{こうか}効果をはっきするものです。^{おおあめ}大雨で水があふれそうなときに^{かつやく}活躍します。



土のう袋は、袋の半分くらいまでに^{はんぶん}
土や砂を入れて^{くち}口についたヒモをし
ばって使います。

^{ようす}土のうをつみ上げた様子（^{くちむす}口結び）

ど つか すいぼうこうほう
土のうを使った水防工法

すいがい はっせい としき ど ていぼう みず
水害が発生しそうな時には、土のうをたくさん使って、堤防から水があふれたりするのを
ふせ くてい りよう
防ぎます。またシートの固定などにも利用します。



ていぼう ど まる あ
堤防に土のうを丸く積み上げて、あふれた水を安全
なが つき わ こうほう
に流します（月の輪工法といいます）



ていぼう うご ど
堤防にはったシートが動かないように土のうをおもりにします

すいぼうだん と く
水防団の取り組み



すいぼうだん
水防団の人

わたし すいぼうだん だん べつ
私 たち水防団は普段は別の
しごと じぶん ちいき
仕事をしながら、自分たちの地域
すいがい まも かつどう
を水害から守るために活動してい
ます。普段から訓練や陸閘の点検
くんれん りっこう てんけん
などを行い、陸閘の操作訓練な
おこな りっこう そうさ
どもも行っています。



りっこう へいささぎょう
陸閘の閉鎖作業のようす

へいせい ねん がつごう じやくしよ れんらく う だんいん
平成30年7月豪雨では、市役所からの連絡を受けて、団員が
しゅうごう りっこう ひもん し さぎょう おこな
集合しました。陸閘や樋門などのゲートを閉める作業を行い、
ひなんかんこく かいじよ すいがい かのうせい な げんば
避難勧告※が解除されても水害の可能性が無くなるまでは現場で
たいき ひるま ふつう かれんぞく やかん
待機していました。昼間は普通に仕事をしながら、3日連続で夜間
さぎょう たいへん
作業をしたため、とても大変でした。

おおあめ とき ひなん じゅうみん
この大雨の時、避難していない住民がたくさんいました。雨によ
すいがい あらかじ よそく はや ひなん ほ
る水害は 予め予測できるため、早めの避難をして欲しいです。

※「避難勧告」は令和3年5月20日から「避難指示」に一本化されました。

すい がい ふうせ し せつ
水害を防ぐ施設【陸閘(りっこう)】

参考資料

りっこう
陸閘ってなに？

りっこう かわ みず まち なが し き もん し せつ ひと くるま
陸閘とは川からあふれた水が町に流れないように締め切る門のような施設です。ふだんは人や車が
とお かわ りっこう と さぎょう おこな
通ることができますが、川の水があふれそうになると陸閘を閉じる作業を行います。



りっこう おおみやりっこう
ふだんの陸閘 (大宮陸閘)



へいさ りっこう へいせい ねん がつ か
閉鎖された陸閘 (平成30年7月8日)



へいささぎょう
閉鎖作業 (平成30年7月8日)